

今月の誕生日



今月のお誕生日のお友だちは、大和田新田在住 Y さんの美琴ちゃん 4 歳です。ぬいぐるみや戦いなど、ぜ



今月のヒロインは、2月18日に八千代市保品にある少年自然の家で開催された「野鳥に親しむ会」に参加した勝田台南小学校 6 年

今月のヒロイン 森運佳さん

生(現在中学生)の森運佳さんです。野鳥の観察が大好きな運佳さん。日本では北海道にしか生息していないシマエナガに出会うことが夢です。昨年もシマエナガを探して、北海道まで観察に行きました。今、このころまだ出合えていません。一緒に参加した同級生の松戸志織さんと写真を撮りました。

写真左：松戸志織さん 右：森運佳さん

高津中の第45回卒業式は 初の生徒自主運営!



3月14日、高津中学校の第45回卒業証書授与式が高津中学校体育館で行われ、328名の生徒が巣立っていった。今回で45回を数える卒業式。初めて生徒の自主運営により執り行われ

八千代市文化伝承館で『第6回昂寿朗会』が開催



4月2日、やっと桜が咲きはじめた八千代市文化伝承館で、『第6回昂寿朗会』が開催され、文化伝承館主催

『子ども日舞教室』を受講する子どもたちが、日頃の練習の成果を発表しました。4歳から12歳までの女児が、カラフルな振袖をまとい、童謡や地唄(三弦)を伴奏に踊りました。日頃、練習したおさらいをして、満席の観客席から、大きな拍手をあびました。



なお、7月下旬には「夏休み子ども日舞入門講座」が同じく文化伝承館で開催されます。一度、体験してみたいかがでしょうか。

式の前半から、すすり泣きが館内を覆った卒業式。自分たちで作上げた卒業式ゆえ、校長先生

ら、春の高校バレー入場行進を連想させる。卒業証書授与では、自分の名前を呼ばれた生徒一人ひとりの返事がとてもすばらしかった。大きな声でハッキリと応え、充実した3年間を象徴するように堂々としていた。



感動の卒業式を演出した実行委員

のことは、生徒代表のことは、そして、合唱の身に染みる歌声に、感情の高まりを隠し切れない。1年生の生徒会副会長澤田翼君は「自主運営は不安だったが、気持ちを込めてやった。その思いが通じてよかった」と、さらに2年生の生徒会会計、橋本千咲さんは、「改善しながらも、高津中の伝統を引き継いだ」と充実した感想。校長先生からは、「思いやりがあつて、仲間をとても大切にしている」と生徒たちを評価。校長先生と生徒の信頼関係によって成立した今回の自主運営の卒業式。この信頼関係の絆が伝説の卒業式を作り上げた。

東高津中学校『卒業証書授与式』



3月14日(火)『第31回東高津中学校卒業証書授与式』が改築された同校体育館にて行われた。生徒主導によって卒業式の運営をするという伝統は今年

萱田中第3学年活動

『ダブルダッチ体験』



3月6日、萱田中アリーナにて、萱田中学校3年PTA主催『第3学年活動ダブル

も引き継がれ、式はスムーズに進行。名前を呼ばれた卒業生は凛とした返事と共に壇上に上がり、卒業証書を受け取った。そのあとで、「先生、お世話になりました」と壇上から感謝の言葉を発する生徒の姿もあり、先生と生徒の間に育まれた信頼の深い絆が演出された。

後、高田義之校長先生からの式辞。「学ぶとは様々な角度から物事を見たり考えたりする事。これからの時代は情報が浸透する前に自らで考え、目に見えないものに気付いていく時代です」と、21世紀を引っ張っていくべき卒業生たちに向けたメッセージを贈った。在校生と先生、そして保護者に見送られ、門出する卒業生の目は感謝の涙でいっぱいだった。

ダブルダッチとは、2人の回し手が、左右に持った2本の縄をそれぞれ内側に回して跳ぶなわとびのこと。日本では、ま

だ認知度が低く、3年生をはじめ体験した。今回、萱田中学校3年PTAに呼ばれて講師派遣をした合同会社Roco代表の天野陽介さん。日本のなわとびを世界中の子どもたちに届けて教育するという活動をしているが、日本ではダブルダッチの普及に努めている。第3学年委員長の齋藤起子さんは、「生

睦小で『餅つき体験』



3月12日、睦地区青少年健全育成連絡協議会主催『餅つき体験』が睦小学校で行われま

した。近年、あまり見られなくなつた杵と臼を使つて、40人ほどの児童が、まき割りや餅つきを体験。つきたてのお餅を口いっぱいほおばり、おいしくいただきました。

協賛している睦地区青少年学校外活動支援事業『睦コミュニティサークル』の方々が合わせる児童と同

千春さんに「手際が良いですね」と声をかけると、「農家の嫁ですら」と笑顔で返事をしてくれました。睦地区青少年健全育成連絡協議会の会長を21年間務める櫻井和彦さんによると、農業体験・小中学校通学路美化運動・キャンプ体験なども行っているとのこと。餅をつくときの「ヨイショ」の掛け声が、校庭にびびき渡り、さわやかで楽しいイベントになりました。

睦中生、ピアニストの仕事を学ぶ



徒・先生・保護者が一体となって活動するものの、生徒が喜んでくれたことが一番うれしい」と語った。

3月22日、睦中学校の音楽教室で、ピアニストの高橋若菜さんが教壇に立っていた。この日は、睦中学校一年生の職業についての学習の日で高橋さんはピアニストとどのような仕事を、なぜこの職業を目指すようになったのかなどを話した。高橋さんは、クロア

シア国立ザグレブ音楽大学を卒業。震災後クロアチアと日本の各地で東日本震災復興チャリティコンサートを開催し、両国の友好の架け橋として活躍。現在、八千代市内で後進の指導にあたっている。

トのテーマは『普遍的な愛情』。ベートベン、リスト、シューマンの三人の作曲家の愛にまつわる作品を演奏し、どのような愛を感じるか、生徒達に問いかけた。そして、クロアチア人と日本人の愛情表現の違いにも言及した。小さい頃から愛に溢れる言葉を注ぎ続けることで、子供達は自然な形で自信を身につけていくとい



グローバル人材を育成しようとする教育の現場において、高橋若菜さんのように国際社会を経験してきた人の話は貴重である。

<p>読売DoMo新聞 毎週木曜日</p> <p>1週間のニュースやスポーツ、学習マンガや英会話など内容盛りだくさんです！大切なニュースだけをまとめてあるからお子様にも無理なく読めるんです。</p> <p>▼全面カラータブロイド判(16ページ) 月額 500円(税込)</p>	<p>読売中高生新聞 毎週金曜日</p> <p>記事が横書きだからとっても読みやすい！学校の授業と違う切り口で、学力アップ！スマートフォンの連動型アプリもご用意！</p> <p>▼全面カラータブロイド判(24ページ) 月額 780円(税込)</p>
--	--